

中学校 言語活動
「概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したりする」

育成したい
言語の能力

表現する力：観察から分かったことを、正確に記録する。
想像する力：観察記録を基に、エコカラム内の様子を想像する

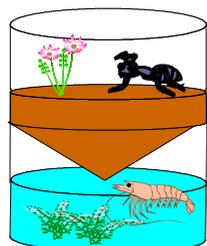
教材等の例

エコカラム



ワークシート 例

小さな地球を観察しよう



自然環境を守るために、
あなたができることは？

単元の流れ

【つかむ】（3時間）

- ・生物どうしのつながりを考える。
- ・生物の死がいはどうなるのか考える。
- ・炭素、酸素の移動について考える。

【追究する】（2時間）

- ・自然界のつり合いについて考える。
- ・エコカラムを作成する。

【まとめる】（3時間）

- ・身近な自然環境を調べる。
- ・環境保全について考える。（本時）

単元名等

3年 理科 「生物のつながり」

8時間目/8時間

本時の目標

自作したエコカラムを観察し、密閉されたエコカラムの中で生態系はどのように保たれているのか推測し、環境保全について考える。

本時の流れ

解釈する

観察記録を基に、エコカラム内の食物連鎖について気が付いたことをワークシートに書き出す。

目では見ることのできない微生物の働きについて推測し、書く。

班で、お互いの考えを話し合う。

説明・活用する

ワークシートを基に自分のエコカラム内の様子を全体に発表する。

可能な限りカラム内の生態系を保つようにするには、どのような工夫があればよいか考える。

自然環境を守るために、気を付けなくてはならないことをワークシートに書き、発表する。

指導の工夫

既習の知識や技能を活用して、土中や水中の生態系についても推測する。

エコカラム内の食物連鎖について絵や言葉や矢印で簡潔にまとめる。

OHCを使い、ワークシートを提示しながら説明する。

生態系を保たせるための工夫を根拠を明確にしながらか自分の考えを簡潔に述べる。

自分の生活経験と結び付けながら考える。